

子どもを伸ばし 毎日がわくわくする 三輪野江小

「創立 150 周年」と「人生 100 年時代の社会人基礎力」

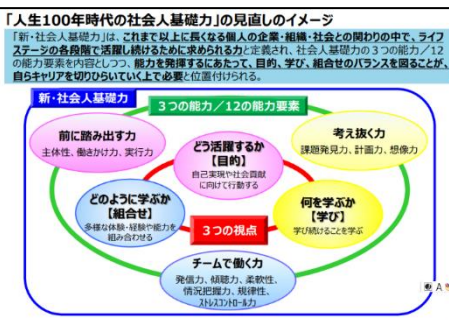
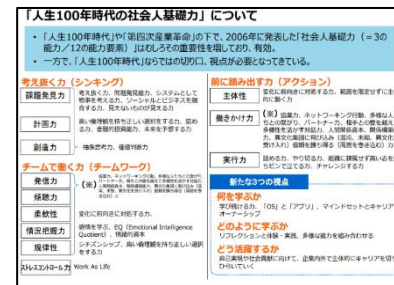
校 長 浦井 智治

学校だよりでもすでに発信させていただいておりますが、三輪野江小学校は本年度、創立 150 周年を迎えることとなりました。明治 6 年（1873）に「学制」が定められ、学校制度が大学・中学・小学の三段階と定められました。国民に教育の機会が開かれましたこの年に開校したのが三輪野江小学校になります。吉川市で明治 6 年（1873）～9 年（1876）の元となる学校がそれぞれ寺院の敷地内に地元の有志によって開設されたそうです。

三輪野江地区には「家族 4 世代、みんな三輪野江小学校卒業なんです。」という話もよく聞きます。また、多くの地域の方のご協力もあり様々な体験活動（ケナフ葉書づくり、サツマイモほり、稲の観察など）が経験できています。三輪野江小学校はまさに、地域の方に支えられている学校なのです。三輪野江小学校はこれからも地域に根差した学校であり続けたいと思います。

話は変わりますが、経済産業省のホームページには平成 30 年 2 月に「人生 100 年時代の社会人基礎力について」（<https://www.meti.go.jp/policy/kisoryoku/index.html>）示されたものがあります。

そこには、人生 100 年時代に社会人基礎力として、「前に踏み出す力」、「考え抜く力」、「チームで働く力」の 3 つの能力（12 の能力要素）が示されました。これは「職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力」とも言えます。今から 7 年前に「人生 100 年時代」の視点を踏まえ、これまで以上に長くなる個人の企業・組織・社会との関わりの中で、ライフステージの各段階で活躍し続けるために求められる力を「人生 100 年時代の社会人基礎力」と新たに定義しました。社会人基礎力の 3 つの能力／12 の能力要素を内容としつつ、能力を発揮するにあたって、自己を認識してリフレクション（振り返り）しながら、目的、学び、統合のバランスを図ることが、自らキャリアを切りひらいていく上で必要と位置づけられました。



そこには、まさに今、学校現場が取り組んでいる“主体的・対話的で深い学び”があり、“探求学習”につながっていきます。これからの社会を生きていく子供たちにとって、どんな力を身につけさせて行くことが大切なのか？しっかりと考えていきたいと思います。今後も三輪野江小学校は、150 年の歴史を忘れずに、未来に向けて羽ばたいていける子供たちを育成してまいります。

学校教育目標 あきらめず挑戦できる子

・勉強する子・やさしい子・元気な子

児童数 1年27名 2年24名 3年30名 4年33名
5年36名 6年37名 ひた9名 合計196名

150周年記念行事 届ナバルーン・リリース



28日（土）の学校公開日（3時間目）に周年行事として、環境に優しい風船（バルーンリリース）にメッセージを載せて飛ばしました。このメッセージが風に乘って遠くへ飛んでいき、遠くの方と交流を図ってまいります。

修学旅行に行っていました。

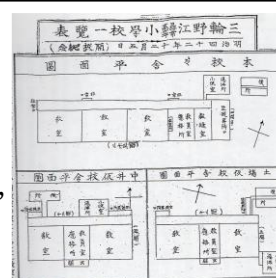
秋空の中鎌倉・箱根方面へ修学旅行に行きました。鎌倉では高德寺（大仏）や鶴岡八幡宮見学、箱根では芦ノ湖遊覧やホテルでの寄木細工製作体験等を行いました。（裏面参照）



シリーズで伝える、三輪野江小学校昔話⑥

これは、三輪野江尋常高等小学校当時の本校舎と土場仮校舎、中井仮校舎の平面図です。

当時本校校舎は、3教室、土場と中井の仮校舎は2教室ありました。



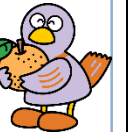
「愛の図書費」をご寄贈いただきました。



今年度も吉川市更生保護女性会のみなさまが来校され、「愛の図書費」のご寄付をいただきました。本好きな子どもたちを育むために大切にに使わせていただきます。

今年も赤い羽根共同募金に取り組みました。募金総額は3,920円でした。ご協力ありがとうございました。

令和5年11月1日 発行



〒342-0022

吉川市加藤641番地

TEL 048-982-2330

FAX 048-984-5271

11月の行事予定

日	曜	行 事 予 定
1	水	
2	木	5年社会科見学（映像体験・藍染体験）
3	金	文化の日
4	土	
5	日	
6	月	150周年記念式典（5時間目）
7	火	
8	水	
9	木	市内音楽会（6年出場）
10	金	委員会活動 東部南地区音楽会6年出場（春日部）
11	土	
12	日	
13	月	
14	火	県民の日
15	水	4年社会科見学（歴史と民族の博物館等）
16	木	2年まちたんけん
17	金	クラブ活動
18	土	
19	日	
20	月	4年生福祉体験（手話体験）
21	火	
22	水	
23	木	勤労感謝の日
24	金	校内持久走大会 クラブ活動
25	土	
26	日	
27	月	校内持久走大会予備日
28	火	
29	水	
30	木	スクールカウンセラー来校

12月の主な予定

4日（月）～8日（金）個別面談（来校またはオンライン）
20日（水）給食終了日 21日（木）通常日課3時間授業
22日（金）2学期終業式 23日（土）～1月8日（月）冬季休業日
※12月28日（木）～1月3日（水）まで学校閉庁日

11月の下校時刻の変更について（お知らせ）

日	曜	変更を必要とする 行事名	変 更 後 登 下 校 時 刻					
			1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年
2	木	社会科見学5年					15:40	
10	金	委員会活動				14:20		
15	水	社会科見学4年				15:45		

※2日（木）実施の5年生社会科見学は、三輪神社、総合体育館、三輪野江小学校で降車します。

修学旅行の様子



鶴岡八幡宮



小町通り



銭洗い弁財天



高德院（大仏）



芦ノ湖海賊船



ホテルでの食事



寄木細工体験



大涌谷ロープウェイ



小田原城

吉川市教育委員会 学校教育課だより

令和5年11月号

吉川市教育大綱

家族を 郷土を 愛し
志を立て
夢として生きてゆく

引っ越し・転校について



市外へ転出する場合

- ① 市役所（市民課）で転出手続きをし、『転出入通知書』の交付を受けます。
- ② 在学している学校に『転出入通知書』を提出し、『在籍証明書』と『教科書給与証明書』の交付を受けます。
- ③ 転出先の市町村で転入手続きをしてください。
- ④ 在学している学校から交付された『在籍証明書』と『教科書給与証明書』を転入先学校に提出し、手続きをします。

《転出した後も、学期末まで等の一定期間だけ吉川市立小中学校に通学を希望する場合》

転出手続きの後、教育委員会で『区域外就学願』を申請してください。
ただし、区域外就学期間が終了する時点で、改めて転校の手続きが必要となりますので、教育委員会にご連絡ください。

市内で転居する場合

～まず、住所変更後の通学区域をご確認ください～

- ① 引越し後に、市役所（市民課）で転居手続きをし、『転出入通知書』の交付を受けます。
- ② 在学している学校に『転出入通知書』を提出し、『在籍証明書』と『教科書給与証明書』の交付を受けます。
- ③ 指定された転入学校に『転出入通知書』と、在学している学校から交付された『在籍証明書』と『教科書給与証明書』を提出し、転校の手続きをします。

《転居した後も、学期末まで等の一定期間だけ在学する学校に通学を希望する場合》

教育委員会で、指定学校の変更について事前にご相談ください。
指定学校の変更が認められた場合でも、指定学校変更期間が終了する時点で、改めて転校の手続きが必要となりますので、教育委員会にご連絡ください。

- * 通学区域が異なる異動（市内転居・転出）は、原則転校となりますので、必ず事前にご確認ください。
- * 転出や転居の予定がありましたら、まず担任の先生に連絡してください。
- * 住所を変更しても通学区域が変わらない場合は、転校の手続きはありませんが、学校に新住所の連絡をしてください。
- * 市民サービスセンターで転出や転居の手続きをされた場合は、必ず、教育委員会にご連絡ください。（土・日・祝日・国民の休日は除く。）
- * 給食費等の清算を済ませてください。



◇ ご相談や連絡は

○教育委員会学校教育課 TEL 984-3564